



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2840
TAKASAKI SYMPHONY ROTARY CLUB
Symphony Weekly

K.R. ラビンドラン 2015-16年度 R1 会長

No. 1

会 長 手 島 均
 幹 事 島 崎 真 澄
 クラブ会報委員長 高 橋 栄 江
 第 1 週 2015年7月3日 (金)
 例 会 毎週金曜日 12時30分
 例 会 場 ホワイトイン高崎
 事 務 所 高崎市本町144-1

光明第7ビル202号室

T E L 027-328-3371

F A X 027-328-3372

<http://www.takasakisympathy-rc.org>

E-mail:sym@po.wind.ne.jp

事務局員 浅見 洋子
 本日のプログラム 会長の日 手島 均 会長
 ローターソング 君が代、奉仕の理想

第 887 回例会報告

第2週6月12日 (金)

御来訪者 0名

出席報告

会 員 数	41 名
出席計算人数	41 名
本日出席者	27 名
本日出席率	65.85%
先々週出席率	78.05%

幹事報告

- ・例会変更
- ・国際交流協会会報誌
- ・(社福)三晃福祉会 広報誌「虹にむかって」

委員会報告

・ニコニコBOX

阿久澤 公君 (1年間副幹事としてお世話になりました)

君島 准逸君 (1年間ありがとうございました)

泉 省平君 (1年間ごくろう様でした)

宮野 孝之君 (1年間親睦委員長を、お陰様で無事務め上げることができました。ありがとうございました。)

八木建司朗君 (1年間お世話になりました)

松本 慎悟君 (お花ありがとうございました) (6月結婚記念日)

駒井 和子君 (1年間おつかれ様でした) (6月誕生日祝)

手島 均君 (// 、来年宜しく!!)

船渡川信幸君 (1年間おつかれ様でした)

橋本 勝廣君 (6月結婚記念日祝)

・ロータリー財団BOX

高橋 正光君

・米山奨学会BOX

駒井 和子君

次回例会予告

第2週7月10日 (金)

クラブ協議会 (各委員長挨拶)



高崎シンフォニーロータリークラブ 2015-2016年度 会長活動目標
2015-2016年度 R I 年次テーマ

“Be a gift to the world”
＝世界へのプレゼントになろう＝

R I 第2840地区 スローガン

「奉仕・真実・喜び」

高崎シンフォニーロータリークラブ会長 手島 均

2015-16年度 K.R. “ラビ” ラビンドラン R I 会長は「世界へのプレゼントになろう」という R I 年次テーマを掲げられました。また、2015-16年度第2840地区 生方彰ガバナーは、「奉仕・真実・喜び」というスローガンを掲げられ、地区目標を設定されました。

高崎シンフォニーロータリークラブは、これを受けて、地区目標と自クラブの目標を下記のように設定させていただきました。今日から始まる新たな年度における目標達成に向けて、会員一同のご支援ご協力をお願い申し上げます。

地区目標

1. 会員増強
 - (1) 地区全体で2,100名台の会員数に回復させる。
 - (2) 地区内全クラブで純増を達成する。
2. 未来の夢計画
 - (1) 地区内全クラブが地区補助金対象事業を申請する。
 - (2) 毎年3クラブ以上がグローバル補助金を申請する。
3. 寄付目標額
 - (1) ロータリー財団年次寄付・・・150ドル/年・一人
 - (2) ポリオプラス寄付・・・20ドル以上/年・一人
 - (3) 米山記念奨学会・・・16,000円以上/年・一人
4. ロータリー研修

地区及びクラブはロータリー研修の強化、充実を推進する。クラブは R L I セミナーに積極参加する。
5. 公共イメージ

クラブの地域に対する発信を活発化し、クラブの存在価値を高める奉仕プロジェクトを積極的に開発・推進する。
6. 青少年奉仕

青少年奉仕部門の R I 常設プログラムを充実させると共に「子供たちの未来を育む」活動を推進する。
7. 奉仕の理念

ロータリーの目的である「奉仕の理念の奨励・育成」をロータリアンとして、又クラブとして実践する。
8. ロータリー誕生111年、2840地区15周年の節目の年

諸先輩に感謝と敬意を表し、表彰を行う
9. IMを開催し、さらなる親睦を図り、ロータリーの未来を語り合ひましょう。
10. ロータリーの進化と原点を学びましょう。
11. R L I 推進委員会を新設し、R L I の拡充を図る。

2015-16年度

高崎シンフォニーロータリークラブ活動目標

「ロータリークラブを楽しく、もっと楽しく!!」

1. 20周年記念事業の成功。
 2. 会員増強 創立時会員42名を目標としてスタート。
 3. 節目の年として、新たなクラブ運営の目標設定。
1. 当クラブは1995年11月24日創立総会、翌年1996年3月23日チャーターナイトが実施され、今年が20周年の記念となる年となります。実行委員長を先頭に会員の皆さん全員で一丸となって20周年記念事業を成功に導くよう実施してまいりましょう。是非ご支援ご協力をお願い申し上げます。
 2. 本年度の会員増強につきましては、創立時会員が42名でスタートいたしました。当クラブも19年の間に紆余曲折もありましたが、年度末までには会員数を創立時の42名を目標とし、30周年に向けての新たなスタートの年といたします。ロータリークラブは30年を迎えて初めて一人前のクラブになる、と言われておりますが、その為の土台となるような会員数を保持しなければなりません。現在活動していますシンフォニー合唱団、ゴルフ部会の他に、新たな会員同士の趣味の会の発足を奨励し、一層の親睦と団結そして退会防止を図り、会員全員で一丸となって会員増強の目標に向かって邁進してまいりましょう。
 3. さらに、新たなスタートとなる年を記念して当クラブの10年後の姿を模索し、目標設定までできればよいと考えております。その為には、まず現状を把握しなければなりません。前橋ロータリークラブで2004-2006年に実施されました「会員満足度アンケート」を年度初めに実施いたします。ご協力をお願い申し上げます。この満足度アンケートを基礎として、新たな目標づくりをスタートしてまいります。目標設定は、2年程度をかけて次年度にもご協力をお願いしたいと考えております。

以上の通り今年度の目標を述べさせていただきましたが、これら事業の目標達成を行う為には、チームワークの良いクラブづくりが必要です。チームワークの良さは、日々の楽しい例会づくりから始まります。「ロータリークラブを楽しく、もっと楽しく」をスローガンに、ロータリーの原点であります「奉仕と親睦」を探求し、例会日が待ち遠しくなるような通常例会、夜間例会、家族例会、趣味の会、奉仕事業の実行を計画いたします。